## 4. 問い合わせ件数

	漁協・水 産団体等	漁業者 · 水産業者	官公庁	学校等	マスコミ等	一般企業	一般県民	その他	合 計
漁場・環境			4		4	1	1	2	12
魚・水生生物	4	2	1	1	12	6	2	4	32
漁業		1	3		2		1		7
利用加工	2		11	1	1	11		1	27
栽培・養殖			2		1	2		2	7
安全・安心	2		4	1		7		3	17
漁業被害	1		2		1			1	5
珍魚・特異現象	3		10		1			5	19
その他			1	3	1	3	1		9
合 計	12	3	38	6	23	30	5	18	135

## 5. 発表業績

### (1) 学術誌等での発表

#### ○学術誌・報告書

捨て網部分を大目化した大型クラゲ対策垣網:村山達朗・福井克也・平井ともか(ニチモウ株)・井上喜洋(鹿児島大学)、平成18年度水産工学関係研究開発推進特別部会漁業技術シンポジウム報告書、53-60 (2007)

大正末期から昭和初期に行われた大橋川拡幅以前の宍道湖の塩分:平塚淳一(島根野生生物研究会)・山室真澄(産業技術総合研究所)・森脇晋平・石飛 裕(島根県保健科学研究所)、水環境学会誌、29(9)、541-546.

大橋川を遡上する貧酸素水塊の実情と宍道湖に及ぼす影響:藤井智康(奈良教育大学)・ 森脇晋平・奥田節夫(奥田水圏環境研究所)、LAGUNA(汽水域研究)13、1-7.

汽水域中海におけるオゴノリおよびスジアオノリ葉上のヨコエビ相:山内健生(広島大学)・有山啓之(大阪府立水産試験場)・向井哲也・山内杏子(愛媛女子短期大学)、 陸水学雑誌、67、223-229.

#### ○シンポジウム発表

Monster Jellyfish Excluder Trawl Net Frames: Yoshihiro Inoue, Tatsuro Murayama and Akira Okino, ICES 2006, Fishing Technology in the 21st Century, 30 October - 3 November 2006, Boston, Massachusetts, U.S.A.

Development of a trawl net with jellyfish excluding mechanism: Tatsuo Murayama, Akira Okinz and Yoshihiro Inoue, International Jellyfish Workshop 2006, 21-22 Octover 2006, Yokohama, Japan

#### ○その他

書評:「里海モク採り物語-50年前の水面下の世界」生物研究社(2006)水産海洋研究、70(4)、285. (森脇晋平)

## (2) 報道実績

日 付	新聞社・報道局等	内容	担当部署
2006. 4. 5	山陰中央新報ほか	県水産技術センター発足	水産技術センター
2006. 4. 6	中国新聞	県内の漁獲量4年ぶり減少 水 産技術センター調べ	海洋資源グループ
2006. 4.17	朝日新聞	エチゼンクラゲ被害2億円以上	海洋資源グループ
2006. 4.20	山陰中央新報	竹島周辺海洋観測調査	海洋資源グループ
2006. 4.29	中国新聞	マアジ不漁は低水温 県水産技術センター海洋調査	海洋資源グループ
2006. 5. 1	NHK松江放送局	しまねの鮎づくり	内水面グループ
2006. 5.28	朝日新聞	浜田産マアジ干物7割以上の人 「満足」	利用化学グループ
2006. 6. 1	中国新聞	浜田マアジやっと上向き	海洋資源グループ
2006. 6. 2	山陰中央新報	どんちっちあじ初出荷	利用化学グループ
2006. 6.10	山陰中央新報ほか	児童 水産技術センター見学	海洋資源グループ
2006. 6.20	NHK松江放送局	浜田市教育研究会社会部会	漁業生産部
2006. 6.27	山陰中央新報ほか	園児が体験学習	海洋資源グループ
2006. 7. 3	NHK松江放送局ほか	園児が体験学習	漁業生産部
2006. 7.17	山陰中央新報ほか	水産技術センター・フェア	水産技術センター
2006. 8. 2	SP·TV	小伊津のアマダイ	浅海グループ
2006. 8. 8	山陰中央新報ほか	親子で食育体験教室	利用化学グループ
2006. 8.11	中国新聞	シジミ32%へい死 宍道湖 豪 雨塩分低下原因か	内水面グループ
2006. 8.11	NHK松江放送局	シジミのへい死	内水面グループ
2006. 8.17	BSS山陰放送	シジミのへい死	内水面グループ
2006. 9. 7	山陰中央新報	大型クラゲ動向に注意呼びかけ	海洋資源グループ
2006. 9.20	山陰ケーブルTV	アカアマダイの種苗生産	浅海グループ
2006. 10. 11	NHK松江放送局	シジミの資源量調査	内水面グループ
2006.11.4	朝日新聞	旬は過ぎても味落ちず 秋アジ うまい	利用化学グループ
2006. 11. 20	NHK松江放送局	浜田市高校理科教員研修	漁業生産部
2006. 11. 21	山陰中央新報	マアジ漁獲量「下期の低調」	海洋資源グループ
2006. 11. 22	朝日新聞	マアジの回復期待薄	海洋資源グループ
2007. 1. 1	BSS山陰放送	宍道湖のシジミの状況	内水面グループ
2007. 1.16	山陰中央新報	どんちっちブランド化 信用高 めた脂質測定器	利用化学グループ
2007. 2.22	日本海新聞	中海二枚貝の分布調査	浅海グループ
2007. 3. 1	島根日日新聞	シジミの回復はいつ	内水面グループ

# (3) **その他** 情報提供一覧

			継		内水面浅海部	<b>美海</b> 部	水産技術セダー	各部共通	
トビウオ通信		トビウオ通信漁況速報	トビウオ通信海況速報	とびっくす	大橋川水質情報	かわっこ通信	水庫技術でター だより	事業年報	研究報告書
主要角種の漁況予報、主要漁業の漁 況のとりまとめ	業の漁	県内主要漁業(まき網、イカ釣り、沖合底びき網、小型底びき網、定層網、定層網、金額、定層網、金額、金額、金額、金額・・網)の漁	海洋観測終了後、近隣 海域の情報を加え、解 説文、等温線図、平年 偏差図	海洋における研究成果 や話題性のあるテーマ を掲載	松江大橋橋脚下 における水質・ 流況、中海・宍 道湖水質情報の 提供	河川・内水面の研究成果や話題	卷頭言、年間研究計画・課題一覧、研究成果、 人事異動、活動一覧等	各事業の結果概 要	事業遂行で得られた研究成果
上半期溶魚 (うきうお) 中長 予報	中長期漁況		0	No. 8 プランクトン の死がいが大量漂着			第1号発行		
第1回日本海スルメイカ漁況予報	予報			No. 9 "しまねの魚" の付加価値向上を目指 して!					
平成17年漁期の底びき網漁業の動向	の動向		0	No.10 美味しい! 健 康に良い! 『どんちっ ちアジ』					
マアジ新規加入量調査結果				No.11 ミズクラゲ・ アカクラゲの大量出現					
第2回日本海海況予報			0	No.12 マダイの種苗 生産は順調で、今が 真っ最中です	大橋川水質は内				
第2回日本海スルメイカ漁況予報	· 操	毎月20日	0	No.13 来遊が遅れて いた"どんちっちアジ "の水揚本格開始	水面浅海部の ホームページで 1時間にとに自 動更新、中海・	内水面浅海部の ホームページで 公開(平成19年			
第3回日本海海汎予報			0	大型クラゲ情報第1~ 3号	宍道湖水質情報なみとなった。	1月)		旧·水産試験場 事業報告発行	
下半期溶魚 (うきうお) 中長期漁況 予報	明漁況		0	No.15 夏のシイラは 島根の味!					
			0	No.18 美味しいアジ・ サバ獲れてます!				旧·内水面水産 試験場事業報告 発行	
				No.19 イワガキの種 苗生産真っ最中!					
				No.20 メガイアワビ 稚貝を生産中!					
島根県漁業の動向			0					旧・栽培漁業センター事業報告 書発行	第1号発刊